









### 部落だより

## 上大納

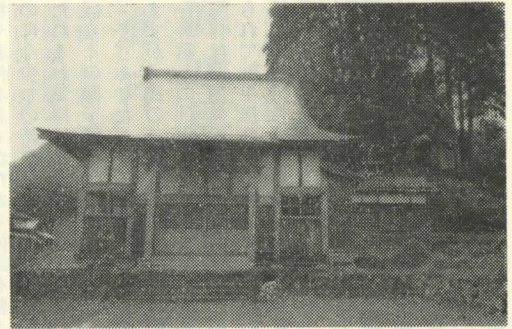
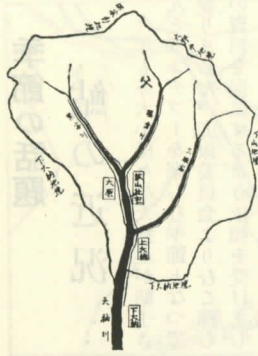
部落の境界および位置は図示のとおりで、祖先は土着の人もあつたが源氏或は平家の流れとも云われ半農半労で暮しを立て、半労は主として手堀鉱業が大部分と思われる。

昭和九年現在の中産鉱業所の創業と共に次第に鉱山の村として繁栄し、鉛、亜鉛、銀、水銀、カドミウム等が採掘され、往時三十八世帯二百余人の当部落が四百世帯一千二百人にぼう張し、和泉村内ばかりでなく県下地資源開発の中心をなしている。部落の古老は手堀時代に偲び感慨無量のようなものである。

部落にまつわる歴史的な事柄は慶応の大火で古文書等大部分が焼失して詳かでないが、それでも七百年位前までの事情はおぼろげ乍らも解るようになっている。

宗教行事に熱意のあることは県下全般の例にもれないが、宗派は、もと天台宗であつたのが後に真宗高田派に流れをくみ三戸の道場を合併して一個寺一道場になつた。

部落民一同は祖先を敬愛し今後の村造りに一層の努力を捧げたい決意にもえている。



真宗高田派の流れをくむ上大納道場

### 私の希望

## ごみの処理

ごみ、聞いただけでもいやな言葉ですが、私達の毎日には欠かせないものです。このごみの処理に大変便利な焼却器が据えられました。始めはなれない精もあつたか、あまり利用者もありませんでしたが、其の中にはぼつぼつ利用される人がふえ、今では、割と多くの人が利用されていると思います。

これが又利用者の少ない中は問題がなかつたのですが、利用者が多くなつた今、利用しつぱなしの人が出て来る様になつた事は、はずかしい話です。焼却器の使用法、使用後の後始末をよく考えるべきだと思います。ビールビン、サイダービンの様なガラス製品が簡易な焼却器で、もえるとは考えられません。火をつければ其のままで帰つてしまふ。又次の人がもつて来る。

又もえないから其のまま帰る。こんな事の繰返しで、焼却器をばててゴミ箱になる。其のゴミにハエがたかる。非衛生的な事の上であります。全く社会人としての常識を疑いたくなる様な行為には、言ひ様の無い憤りを感じると共に、これら心なき人々の反省をうながしてやみません。

近くの人がしがびれを切らして、大掃除をして見たら、何んと炭俵に四はいのもの、もえかすがあつたそうです。人事でなく、一人一人が気をつけられ、その都度に処理の出来る事なので、皆で気をつけたいと思います。

国体だ、花一ぱいだと言う運動も結構ですが、今一度、身近かなゴミからみつめ直して、国体や花一ぱい運動にもつながる、きれいな和泉村にしたいと心から願っています。

近くだからとは言え、だまつて焼却器の大掃除をして下さった縁の下の力もちをして下さる方には、心からお礼を申し上げたいと思います。

これらの事を思い合せて、もう少し合理的なゴミの処理方法を考えていただく事は出来ないものでしょうか。

至る所、川原のごみの山を見るにつけて、何とかならないものかと、皆が思っている事だと思えます。

### 気がるな窓口を望む

気軽に、しかも能率的にやつてくれる役場の窓口がほしい。この願いは私一人ではない。多くの村民が長い間、つとこらえている苦痛の一つである。事務室にいる吏員の感じと、用事で玄関に入った人の気持と、どんなにちがひがあるか、来訪者の身になつて考え

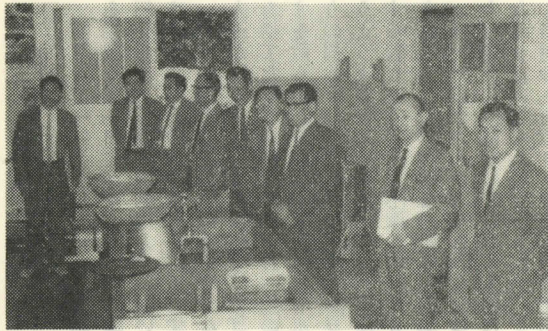
てほしい。

先ず玄関に入つていく。入口の人はチャリとこちらを見る。その時誰に聞こうかと戸惑いする。これが一番いやな感じである。どの人が何の係か、どの人に話をすればよいのかわからない。事務員は誰も彼も忙しそうに仕事をしている。忙しそうなのに話かけるのが何だかすまない気がする。こんな気持で役場の窓口立つ人を何とかしてほしい。

### 村内小中学校を巡回

#### 議会総務委員、教育委員の一行

上地区の廃校による備品数の引継による保管の状況や、大納小学校など増築後の運営の実態を調査し、教育行政の実を上げるべく行なつたもので、大納中の技術室など、設備器具を有効に利用するよう指示を受けた。



大納小給食施設を視察中の一行

専任の案内係をおくことは、いろいろ無理があるだろうが、せめて玄関のカウンターの上に「窓口係」の札でもたてて、来訪者が一目でわかるよう、迷わずその人のところへ行つて、何でも聞き、取りつきもしてもらえようにしてほしい。

自分の用件を解決してほしい係の人が不在の場合など、ほんとうに腹が立つ。わざわざ遠い所から忙しい時間をさいて来て見れば不在だめ。「また来てください」。いう人は至極簡単であるが、本人は必ず舌打ちして帰る。決して気持はよくない。

この案内係が、この時、用件をメモしてくれて、後程係の者に確実に連絡してくれるような親切を希望するのは無理だろうか。

工事関係で、或は観光関係で今後、初めて役場を訪れる人が多くなるだろう。役場へ行けば、あの人に話をすれば気軽に用事もできる。そんな係をつくってほしい。

### 国民年金免除申請は七月中に

#### 住民課

国民年金に加入している人で、三十五才未満の人は二百円、三十五才以上の人は月二百五十円の保険料を納めなければならない。

被保険者の中には、生活が苦しくて保険料を納めることができない人もあり、この人達のために保険料を免除する制度があります。この制度には、生活扶助をうけている人などが該当する法定免除と、何かの事情で所得がなかつた時の申請免除の二つがあります。

こうした免除は、七月三十一日から受けようとする人は、七月三十一日まで申請しなければなりません。この制度の概要等については、役場の窓口にてお問い合わせ下さい。

○ 一人の良友は十の親類にまさる



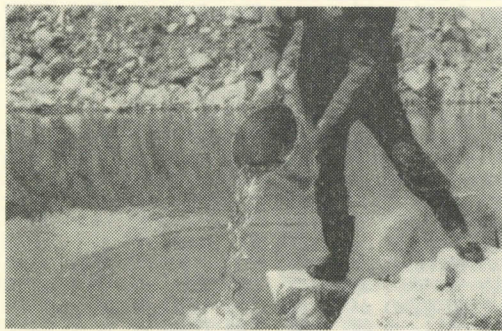
### 季節の話題

## 鮎の近況

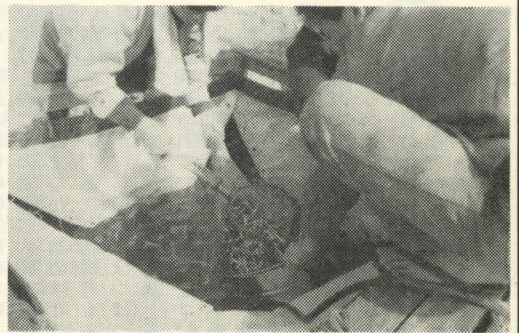
今年も亦大小様々な天狗連が鮎子さんとランデブーを楽しむ季節となつて参りました。広報委員会よりむこ探しの資料を提供するよう依頼を受けましたので媒妁人より鮎子さんの近況を報告致します。

電源開発と云う企業整備のため職場(漁場)が半減したり汚染したりで茲二三年鮎子さん達を迎える集団就職も集団見合い等のお世話も極めて消極的であつたのであります。

処が今年に入つて各方面から鮎子さんを求めてせつ／＼胸をうつが如き陳情やら我々天狗をどうしてくれるのか、この儘では一方に偏して社会構成上由々しき問題である等強談判もあり、村の観光開発の面から考えても此の辺で仲間人も一思案せにやならん破目におち



山原ダム上流における放流



運搬用水槽より放流(朝日橋付近)

入り、急遽県のお役人さんや滋賀県のおやごさん達の御協力を得て五月中、しかもいづれ劣らん美人揃いの鮎子さんばかり十七万尾無事晴れの式場にお迎えしたのであります。

只今の処まだ小娘のようですが、化粧や着付を急ぐかたわら体調を整えるのに今少しの時がほしいようです。待たれるお気持はよくわかりますが、しばらくの御辛棒をお願いします。

一寸あなただけに内緒でお知らせしますが、式の日取(解禁)は七月の第一か第二の日曜を予定致しております。当日は県内外から沢山の天狗さんが来られて腕を揮われる筈です。折角の鮎子さんを持ち逃げされんよう呉々も御注意のほどを。

最近一寸すき間からのぞき見をして来ましたところでは「おませ」な鮎子さんは夜毎日一人歩きをして美容体操もおこたらずとめていらしく、今年流行の黄色のイヤリングをつけることも忘れていないようです。このお知らせ

### ○ 誠実にまされる知恵なし

せもあなたの所へ届く時はもうそれこそ立派に成長して、今年の春の琵琶湖学校を卒えたばかりの鮎子さんだとは思われないことでしょう。詳しくは又後報で、会場は石徹白川のみ、これも内緒です。

鮎子さんに引続き、べに子さんやます子さんを十萬尾富山県から集団でお迎えする予定です。

(奥越漁業協同組合)

### 文化財を訪ねて

## 三面の文化財

「三面を「サツラ」と読む人はめつたにない。こうした変わった地名の所は、何か言い伝えがあるもので、「いずみ」の編集子もこの地について種々文献を調べたが、何れも信を置くに足らないもので、部落の古老等に再度確めるなど試みたかつたが、今は移住を終つてその術もない。

或は泰澄大師命名の折、部落の守護仏として置かれたという三面観音の面影でもないかと八方手をつくしたが現物は不明であつた。

要はその昔「おふり婆」と呼ぶ悪女が三面の仏像を祀る祠をけがし「おふりの斧」で祠を打ち破つた為め仏罰てきめん、三面部落が全滅の災害を蒙り其後泰澄大師巡錫の折、前記の三面仏を置き以後、「この地を三面と呼べ」と仰せられたのが今日に伝わると言われている、が、今はおふり婆の用いたという「おふりの斧」と名づける石器が村人に保管されていたが、それも、村人の移住に際し何れかへ持ち去られて見ることが出来なかつた。

### 村を美しく

②

前月号で「村を美しく」という記事を掲載し、「白鳩グループ」の活躍を紹介して、皆さんの御協力をお願いしましたが、その後の状況を眺めますと一部に依然として公衆道徳を守らない人達がいて、堤防や用水へ平気でゴミを捨てたり、道路上に紙や食べ物のかすを散らかしています。又下水や水溜りの掃除をしないために、ポフフラがうようよわいていたり、用水へ小便をする者もいて、全く不潔このうえもありません。これではせつ／＼「白鳩グループ」の皆さんがゴミ入れを造つたり、堤防の掃除をしてくれても何にもなりません。

「当村の「村造り」の中に、観光開発のことがうたわれており、既に観光協会もできて盛んに活動を展開しておりますが、よそから来たお客さん方に、「あんな汚い所へは二度と行かない」と言われたり、不快な感じを与えるのでは、何をしているのかさつぱり分りません。

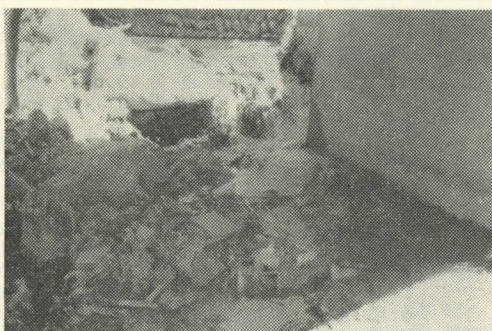
又これからは、伝染病の一番発生し小谷堂も亦、言い伝えの残つてるところで、今は誰でも知つている「俵石」は、地質学的に何等かの説明もつくであろうが、往時平家の落武者ここに住まい(住まい跡は昨年発掘されている)この俵石で墓標を作り、屋敷をしつらえ、石塔も作り上げたといわれている。現在も俵谷に多くその石を見

る。また、アイヌ語で部落の意味の「コタン」からきたものとも伝えられている。

易い時期になりますので、家の中は勿論のこと、外廻りもいつも清潔にしておかねばなりません。

赤痢や腸チブスなどの伝染病が発生すると、法の適用によつて、健康診断交通の遮断、患者の隔離、人の集まりの制限や禁止、病者の伝播のおそれある物件の出入りの制限や停止又は廃棄病者の媒介となる飲食物の販売や授受の禁止又は廃棄、井戸や水道又は下水の使用停止、遊泳場の制限や停止など私共の日常生活や商売に多大の制約を受けます。

労を惜しまないことによつて、きれいな所ですがすがしい気分での生活ができ、よそから来た人達にもよい感じを与え、伝染病の予防にもなるという一石三鳥の効果を得られるというものです。



用水をゴミ捨て場とまちがわないように